

CASBEE® 戸建-新築

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE戸建-新築 (2010年版)

■使用評価ソフト: CASBEE_DH-NC_2010v1.0

1-1 建物概要

建物名称	川内天辰441-2モデル	
竣工年月	2012年6月	予定
建設地	鹿児島県薩摩川内市天辰町宇院山441-2	
用途地域	第2種住居地域	確定
省エネルギー-地域区分	V	
構造・構法	木造・軸組構法	確定
階数	地上1F	
敷地面積	363 m ²	確定
建築面積	139 m ²	確定
延床面積	129 m ²	確定
世帯人数	4人	仮

仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	確定 仮 一部確定
備考	持ち込み家具等や建物の一部、外構の一部は、仮の評価となっています。	
評価の実施日	2011年12月1日	
作成者	塩浦 寿朗	
確認日	2012年4月19日	
確認者	郡山 憲司	

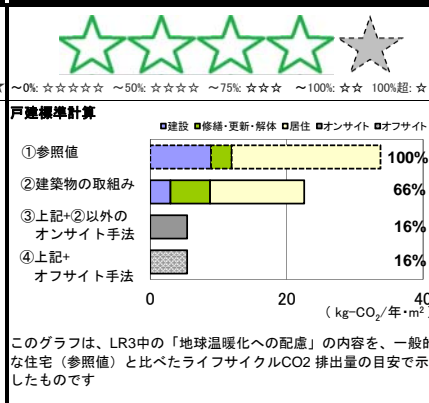
1-2 外観



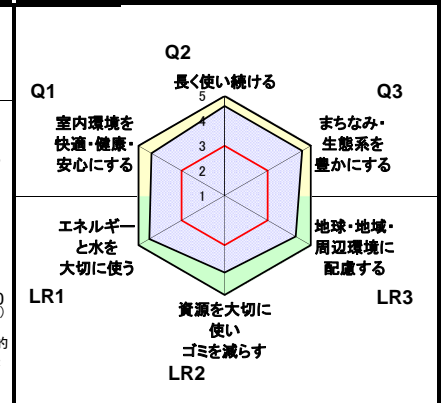
2-1 すまいの環境効率(BEEランク&チャート)



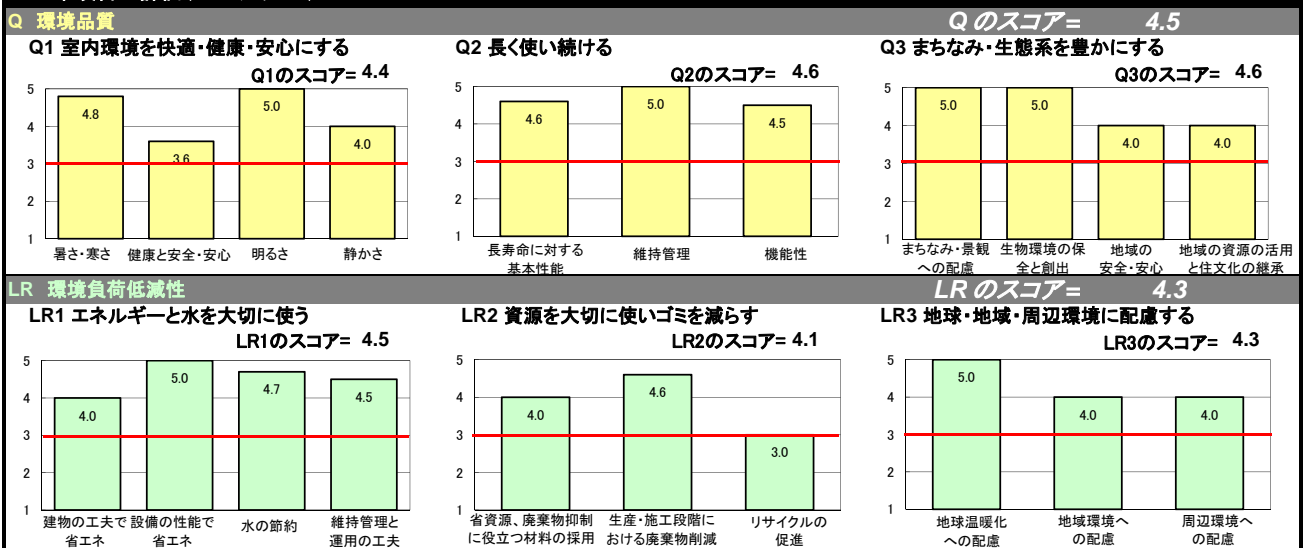
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

<p>総合</p> <p>◆地産地消の考えの基、伝統的な木造軸組工法で地元の気候風土で育った地域材を構造に使い、採光・通風を自然な形で取り入れて、環境と人への優しさに配慮 ◆長期優良住宅として温熱環境(高気密・高断熱・遮熱)の確保による地球環境への貢献と長寿命をめざした設計で、室内居住の快適性・耐久性・耐震性・維持管理のしやすさも含めトータルバランスを考えた住まい ◆地域や景観に配慮しながら、周辺の街並みに調和する外観で、住まう人が愛着を持って、長く持たせようとする気持ちになる家の提案</p>	<p>その他</p> <p>◆長寿命化や地域材利用、自然の恵みをムダにしない生活等、(省エネ)創エネ(導エネ)調エネ)でライフサイクルCO₂排出量をふつうの家より大幅に削減 ◆(家をつくる時と暮らす間の全体を通してCO₂のマイナスを積極的にめざし地域特性と上手につきあう家</p>	
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>◆次世代を超える「断熱性能区分」(E) ◆日射の調整 ◆風の取込みによる暑さ・寒さの快適性を確保 ◆(健康面)等級3 ◆居室単位の適切な換気計画と工事後の実測確認を基本とした健康住宅 ◆防犯 ◆明るさ ◆静かさを考えた窓の配置・措置</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>◆(耐久性)等級3 ◆(耐震性)等級3 ◆(更新性)等級3 ◆交換を考えた外装材 ◆維持管理体制を備えた認定長期優良住宅 ◆高齢者配慮対策等級3 ◆将来の暮らしを想定した広さと収納を確保し機能性を考えた空間設計 ◆警報設置で火災の早期感知</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>◆街並みや景観への積極的な取組みや場所の特性を活かした演出効果 ◆生物生息の中継点となる敷地内の緑化 ◆オープンな計画で見通しや避難経路を確保し安全安心を向上 ◆主要構造部に地域で産出される木材資源を活用し山林環境を保</p>
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>◆開放的プランで日射熱や ◆自然風を取り入れ ◆雨水の散水等ハッピーなエネルギー利用に加えて ◆省エネ型・節水型の設備機器を選択 ◆太陽光発電や太陽熱給湯を導入しよりエネルギーと水を大切に使う ◆省エネ推進の情報を提示 ◆省エネナビで見える化</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>◆合法性、持続可能性のある木材を過半に使用 ◆外装・内装 ◆外構でリサイクル材を使用 ◆(生産)木材端材のエネルギー回収で木材を乾燥させる副産物リサイクルの推進 ◆(生産)ISO取得工場の建材を使用 ◆(施工)現場加工の削減で廃棄物抑制に取</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>◆雨水を地面に浸透させ植栽地や、雨樋で集めた雨水を利用し水循環を保全 ◆国内産の自生種を採用し環境・資源を保全 ◆騒音・振動・排気・排熱の発生源を低減する一般的な配慮 ◆風通しの配慮や敷地内に緑地を確保し熱的な負荷を低減</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (すまいの環境品質), L: Load (すまいの環境負荷), LR: Load Reduction (すまいの環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (すまいの環境効率)

■CASBEE全体の表記ルールに従えば、CASBEE戸建-新築の場合、BEE_Q、Q₁、LR₁などとするべきであるが、本シート上では簡略化のためHを省略した

■「ライフサイクルCO₂」とは住宅の部材生産・建設から居住、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量であり、ここでは住宅の寿命年数と延床面積で除した値を示す

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q₂、LR₁中の住宅の寿命、省エネルギーなどの項目の評価結果から自動的に算出される(「戸建標準計算」の場合)

■ライフサイクルCO₂の算定条件等については、マニュアルおよび「CO₂計算」シートを参照された